

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 熊谷徹弥
論文審査委員	主査 都留寛治 印
	副査 田中芳彦 印
	副査 米田雅裕 印
論文題目	新しいタイプの亜鉛・フッ素含有歯面コーティング材の抗菌性及び脱灰抑制に関する研究
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>学位申請者は本論文にて、知覚過敏抑制材であるケアダインシールド®のエナメル質齲蝕予防材としての性能を検討している。ケアダインシールド®の反応生成物から溶出したフッ化物イオンと亜鉛イオンによって、<i>S. mutans</i> の酸産生が抑制されることが示されている。さらに、牛歯のエナメル質試料を用いて抗菌性、脱灰抑制能および再石灰化能が評価されており、ケアダインシールド®を塗布した試料は、現在のエナメル質齲蝕予防材の主流である酸性フッ素リン酸溶液 (APF) を塗布した試料と同等の脱灰抑制能を示し、有意に優れた抗菌性と再石灰化能を示すことが明らかにされている。</p> <p>公開予備審査会では研究背景、目的、方法、結果および考察に関する明確な説明がなされ、適切な質疑応答がなされた。</p> <p>以上より、本論文は APF と比較して抗菌性および再石灰化能に優れた新しいタイプのエナメル質齲蝕予防材を提案する、歯科臨床に資する研究成果が報告されているものであり、学位論文に値すると判断した。</p>	